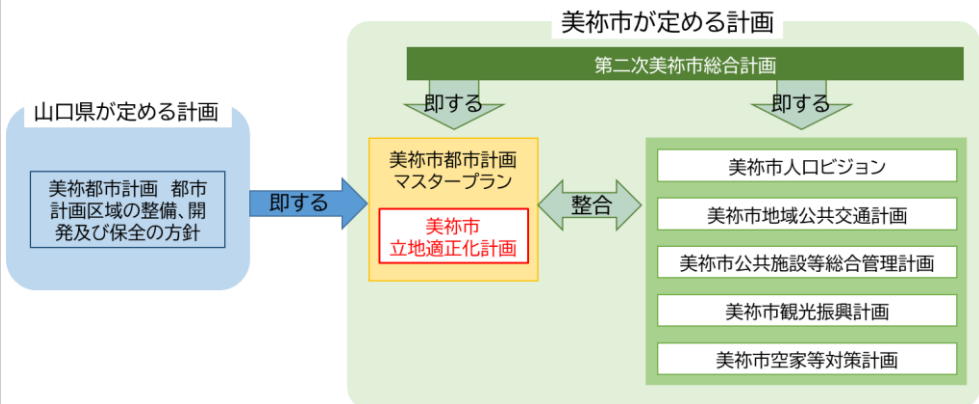
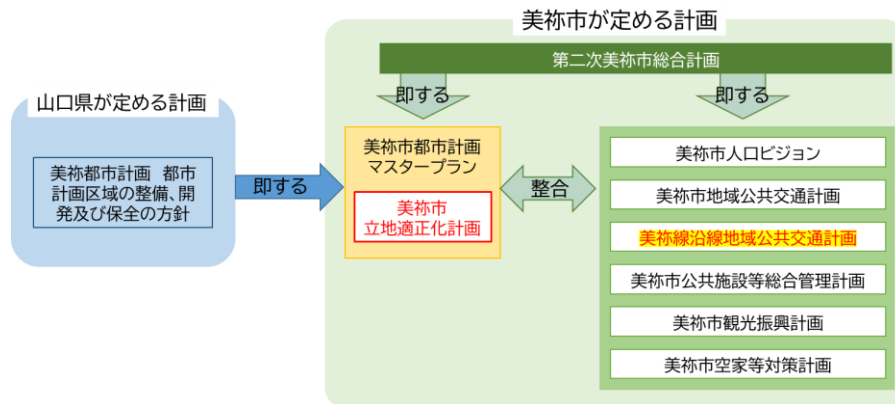


※赤字かつ黄色で着色した箇所が改定箇所です。

美祢市立地適正化計画 改定案 新旧対照表



美祢市立地適正化計画 改定案 新旧対象表

頁	現 行	改定案
1	第1章 立地適正化計画の概要	
3	3 計画の位置づけ	
	なお、本市においては令和元（2019）年度に、都市拠点と地域拠点における都市機能の集積とネットワークでの連携に関する「美祢市都市・地域拠点活性化計画（令和6（2024）年3月廃止）」を策定していることから、その内容も踏まえつつ、本計画の策定を行った。 	公共交通整備方針の変更 なお、本市においては令和元（2019）年度に、都市拠点と地域拠点における都市機能の集積とネットワークでの連携に関する「美祢市都市・地域拠点活性化計画（令和6（2024）年3月廃止）」を策定していることから、その内容も踏まえつつ、本計画の策定を行った。 その後、令和5年のJR美祢線の被災を受け、山口県、美祢市、長門市及び山陽小野田市が共同で設置した法定協議会である美祢線沿線地域公共交通協議会で、JR美祢線をBRTとして整備する方針が示されたことから、公共交通整備方針について改定するものである。 

美祢市立地適正化計画 改定案 新旧対象表

頁	現 行	改定案									
13	第3章 立地適正化計画の基本的な方針等										
	1 まちづくりの方針（ターゲット）と施策・誘導方針（ストーリー）										
	1.1 まちづくりの方針（ターゲット）										
	第二次美祢市総合計画においては、まちの将来像を『若者・女性・地域がかがやきこどもの笑い声が響く「誇れる郷土・秋吉台のまち」』、基本理念を『秋吉台の魅力を活かし、みんなの力で創り出す！「観光・産業 共創CITY」』と設定し、計画の主眼・目的として、「人口減少社会の克服・持続可能なまちづくり」を掲げている。	第二次美祢市総合計画においては、まちの将来像を『若者・女性・地域がかがやきこどもの笑い声が響く「誇れる郷土・秋吉台のまち」』、基本理念を『秋吉台の魅力を活かし、みんなの力で創り出す！「未来につなげる共創CITY」』と設定し、将来にわたる持続可能なまちづくり推進している。									
15	2 目指すべき都市の骨格構造										
	<table border="1"> <tr> <td>拠点</td><td>都市拠点</td><td>本市のまちの中心となる生活サービス提供基地の役割を担う拠点として、商業、行政等の中枢的な機能が集積し、公共交通等の利便性に優れている、JR美祢駅から市役所周辺を位置づける。</td></tr> </table>	拠点	都市拠点	本市のまちの中心となる生活サービス提供基地の役割を担う拠点として、商業、行政等の中枢的な機能が集積し、公共交通等の利便性に優れている、JR美祢駅から市役所周辺を位置づける。	他頁との字句の統一 <table border="1"> <tr> <td>拠点</td><td>都市拠点</td><td>本市のまちの中心となる生活サービス提供基地の役割を担う拠点として、商業、行政等の中枢的な機能が集積し、公共交通等の利便性に優れている、美祢駅から市役所周辺を位置づける。</td></tr> </table> 現在の輸送方法に変更 <table border="1"> <tr> <td>軸</td><td>基幹的交通軸</td><td>広域連携を支える役割を担う軸として、本市西側から北側を結ぶJR美祢線、都市拠点と地域拠点を結ぶ路線バス、市内と市外を結ぶ路線バス等を位置づける。</td></tr> </table>	拠点	都市拠点	本市のまちの中心となる生活サービス提供基地の役割を担う拠点として、商業、行政等の中枢的な機能が集積し、公共交通等の利便性に優れている、美祢駅から市役所周辺を位置づける。	軸	基幹的交通軸	広域連携を支える役割を担う軸として、本市西側から北側を結ぶJR美祢線、都市拠点と地域拠点を結ぶ路線バス、市内と市外を結ぶ路線バス等を位置づける。
拠点	都市拠点	本市のまちの中心となる生活サービス提供基地の役割を担う拠点として、商業、行政等の中枢的な機能が集積し、公共交通等の利便性に優れている、JR美祢駅から市役所周辺を位置づける。									
拠点	都市拠点	本市のまちの中心となる生活サービス提供基地の役割を担う拠点として、商業、行政等の中枢的な機能が集積し、公共交通等の利便性に優れている、美祢駅から市役所周辺を位置づける。									
軸	基幹的交通軸	広域連携を支える役割を担う軸として、本市西側から北側を結ぶJR美祢線、都市拠点と地域拠点を結ぶ路線バス、市内と市外を結ぶ路線バス等を位置づける。									

美祢市立地適正化計画 改定案 新旧対象表

頁	現 行	改定案
43	第6章 計画を実現化するための施策等	
46	2都市機能・居住を誘導するための施策	
51	2.3 交通ネットワークを確保するための施策	2.3 交通ネットワークを確保するための施策
	(1) 多様な移動手段の確保	(1) 多様な移動手段の確保
	●施策⑦―Ⅰ 市内主要幹線の維持・利便性向上 都市拠点と地域拠点を結ぶ「あんもないと号」については、利用者ニーズを考慮しながら、増便・ダイヤ改正等の再編を行うことにより、拠点間の往來の強化、並びに通勤・通学等の日常利用の利便性向上を図る。 市内外から美祢地域にアクセスする鉄道交通の維持を働きかけ、広域的な交流を支えるアクセスの確保を図る。 近隣市から本市間の広域的な移動手段である広域幹線の路線バスは、利用促進を図るとともに、利用者ニーズを踏まえて可能な範囲で運行改善を図る。	新たな整備内容（BRT）を追加 ●施策⑦―Ⅰ 市内主要幹線の維持・利便性向上 都市拠点と地域拠点を結ぶ「あんもないと号」については、利用者ニーズを考慮しながら、増便・ダイヤ改正等の再編を行うことにより、拠点間の往來の強化、並びに通勤・通学等の日常利用の利便性向上を図る。 市内外から美祢地域にアクセスする役割を担ってきたＪＲ美祢線を新たにＢＲＴとして整備し、交通機能の早期回復と観光客等の利便性向上を図る。なお、美祢線ＢＲＴの整備については、「美祢線沿線地域公共交通計画」に沿って進める。 近隣市から本市間の広域的な移動手段である広域幹線の路線バスは、利用促進を図るとともに、利用者ニーズを踏まえて可能な範囲で運行改善を図る。

美祢市立地適正化計画 改定案 新旧対象表

頁	現 行	改定案
51	(2) 交通結節点の機能向上	(2) 交通結節点の機能向上
	都市拠点、地域拠点の鉄道駅周辺やバス停周辺等の待合環境を充実することにより、主要結節点の機能向上を図る。 ●施策⑧―Ⅰ 美祢駅周辺の交通結節点としての機能向上 美祢駅前、鉄道等の複数の公共交通の主要な結節点として、また地域の交流の場として、駅前広場の再整備を推進する。	新たな整備内容（BRT）を追加 都市拠点、地域拠点の鉄道駅（BRT停留所）周辺やバス停周辺等の待合環境を充実することにより、主要結節点の機能向上を図る。 ●施策⑧―Ⅰ 美祢駅周辺の交通結節点としての機能向上 美祢駅前、BRTや路線バス等の複数の公共交通の主要な結節点として、また地域の交流の場として、駅前広場の再整備を推進する。
108	【ハ行】	
		用語の追加 BRT（Bus Rapid Transitの略） 走行空間、車両、運行管理等に様々な工夫を施すことにより、速達性、定時性、輸送力について、従来のバスよりも高度な性能を発揮し、他の交通機関との接続性を高めるなど利用者に高い利便性を提供する次世代のバスシステム（バス高速輸送システム）。